

問題1 次のシステム戦略に関する各設問に答えよ。

＜設問1＞ 次のビジネスモデルに関する記述中の□□□□に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

ビジネスプロセスは、企業活動における業務やモノの流れのことである。

情報システム戦略を立案する際、基本的な考え方として、現状の姿(As Isモデル)を明確にし、将来のあるべき理想の姿(To Beモデル)とのギャップを認識することで、業務改善や問題解決の方針を検討する方法がある。たとえば、□(1)□や□(2)□などである。

□(1)□は、情報技術を活用して、ビジネスルールやビジネスプロセスを再設計し、企業体質や構造を抜本的に変革することである。

□(2)□は、基幹業務に関する処理で利用するデータを連携させて一元管理し、企業のもつ経営資源を統合的に管理することによって、経営の効率化を目指す考え方、または、それを実現するためのシステムのことをいう。

(1)、(2)の解答群

- ア. BPR (Business Process Re-engineering)
- イ. CSF (Critical Success Factors)
- ウ. ERP (Enterprise Resource Planning)
- エ. KGI (Key Goal Indicator)

＜設問2＞ 次のソリューションビジネスに関する記述中の□□□□に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

企業のかかえる経営課題や業務上の問題点を解決することをソリューションといい、顧客に対してソリューションを提供するビジネスをソリューションビジネスという。代表的なソリューションビジネスには、システムインテグレーションサービスや

□(3)□サービスなどがある。

□(3)□サービスは、企業内の組織が担当していた業務の一部または全部の機能を、外部の専門業者に委託することをいう。□(3)□サービスの中には、顧客企業が用意したサーバやネットワーク機器などを、サービス事業者に預けて運用・管理してもらう□(4)□サービスや、サービス事業者が用意したサーバやネットワーク機器を貸し出す□(5)□サービスなどがある。

また、ソフトウェアの各機能を独立したサービスとして部品化することによって、顧客が必要な機能を自由に選択できるようにしたソフトウェア、またはソフトウェア提供形態を□(6)□という。一つのソフトウェアを複数の企業で共有するマルチテナント方式が特徴である。

さらに、システムをサービスの集まりとして構築する手法が□(7)□である。こ

の手法では,システム全体をビジネスプロセスごとに分割し,それぞれを独立したサービスとして部品化したソフトウェアをあらかじめ用意しておき,顧客企業はそこから必要な部分を自由に組み合わせて,システム構築を行う。

**(3) ～ (5) の解答群**

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ア. アウトソーシング | イ. サテライト    |
| ウ. サードパーティ  | エ. データマイニング |
| オ.ハウジング     | カ.ホスティング    |

**(6) , (7) の解答群**

- ア. ISP (Internet Service Provider)
- イ. SaaS (Software as a Service)
- ウ. SOA (Service Oriented Architecture)
- エ. VE (Value Engineering)